

FAQ Frequently Asked Questions

これまで掲載した資料や説明会等のご案内等から、J-STAGE Lite（仮称）について JST（科学技術振興機構）によくいただくご質問へのご回答となる内容をまとめております。

くわしい内容については各掲載資料をご覧ください。
サービス仕様等は開発進捗にともない変更される場合もございます。

J-STAGE Lite（仮称）は、多様な科学技術・学術コンテンツがオープンに流通する環境の進展をうけて、J-STAGE が新たにご提供を準備しているサービスです（平成 27 年度中にリリース予定）。発行機関（学協会等）がカレント（最新号）コンテンツのデータを自ら、比較的容易な工程で作成・登載・運用し、内外に可能なかぎり垣根なく公開することで、わが国の論文情報をはじめとする研究成果等の流通を一層促進することを目的としています。

～新規利用開始関連～

1. J-STAGE Lite を利用するための前提・条件は何ですか。

- J-STAGE / J-STAGE Lite は最新の論文情報等について、発行機関が自らデータを作成・公開するためのオープンなプラットフォームです。したがって、**現にカレント（最新号）の刊行が継続し（具体的な計画があれば創刊予定でも可）、当該のカレント分について発行機関においてデータを作成・運用を行える体制が確立**されていることが前提となります。この前提を満たす資料（タイトル）についてお申込をいただき、事前確認を経て掲載可能になったものからご利用いただけます。

2. 事前確認では何をチェックされるのですか。

- ご利用にあたっては、J-STAGE Lite の事業趣旨、掲載スコープの観点から以下の点について事前確認をさせていただきます。
 - 1) 利用刊行物が、現に刊行の継続されている [または、具体的な刊行予定のある] 科学技術 [人文・社会科学に関するものを含む]・学術逐次刊行物であること（原則、ISSN を取得）。
 - 2) 発行機関において、公開用データの作成・運用体制 [コンテンツに責任を持って継続的に記事の登載・運用、閲覧者からの問合せ対応等を行っていただける体制] が確保されていること。
 - 3) 発行機関において、J-STAGE Lite 利用規約（および J-STAGE 登載文献の利用細則）を順守し、J-STAGE の運用に協力いただけること。また利用にあたって、日本語でのコミュニケーションが可能であること。
 - 4) 利用刊行物のコンテンツについて、将来にわたり継続して J-STAGE(J-STAGE Lite)における公開が行えること [JaLC による DOI 登録等を実施]。また、オープンな内外への流通を志向していること。

論文等の内容自体に立ち入った審査・評価は行いません。事前確認の完了した刊行物について、順次登載用のアカウントを発行機関にご提供し、登載作業が可能となります。

3. J-STAGE Lite は科学技術振興機構の「科学技術情報発信・流通総合システム」の機能とのことですが、人文科学系のジャーナルも申込できますか。

- J-STAGE/J-STAGE Lite は人文・社会科学に関する分野を含む科学・技術に関する逐次刊行物を収録します。人文科学系コンテンツもお申込可能です。

4. 査読を経ない論文を掲載している紀要や研究報告、技術報告書であっても、J-STAGE Lite に申込できますか。

- J-STAGE Lite では、掲載スコープを現行 J-STAGE より拡大します。これによりお申込可能となる予定です。

5. 利用申込から登載が可能になるまでどの程度期間が必要ですか。

NEW

- 現在検討中のフローでは、お申込状況にもよりますが 1~2 か月程度を想定しています。

6. 掲載されたコンテンツの著作権はどうなりますか。

NEW

- J-STAGE Lite のご利用によって、著作権が JST に委譲されることはありません。なお、登載されるコンテンツは電子的な公開・流通にあたって権利上問題のないものであることが前提です。

7. J-STAGE Lite でなく、現行の J-STAGE を利用したいのですが。

- J-STAGE 自体の利用申込（利用審査へのご応募）は随時受け付けております。J-STAGE では、充実したオプションやカスタマイズ機能の利用、サポートセンターの利用などが可能です。原則としてお申込に先立ち、担当から直接ご説明を差し上げる調整をさせていただきますので、ご関心がおありの場合は JST までご連絡ください。

8. 原著論文は J-STAGE に、会告などの論文以外の記事は J-STAGE Lite にというように、一つの雑誌のコンテンツをそれぞれ分けて登載することはできますか。

NEW

- 登載資料（刊行物）は J-STAGE/J-STAGE Lite を通して一意にならなければならないため、できません。

9. J-STAGE Lite の開発進捗や申込開始スケジュールの更新情報を知りたい。

NEW

- 現時点で以下のようなスケジュールを想定しております。

H26 年度上半期	システム基本設計
H26 年度下半期	サービス開発方針に関する報告説明会（本日）
H27 年度上半期	システム詳細設計・製造・テスト 科学技術情報発信・流通総合システム利用規約改正
H27 年度上～下半期	J-STAGE Lite 利用説明会（予定） J-STAGE Lite 利用受付開始 システム・サービスリリース

※スケジュールは平成 26 年 10 月現在の予定で今後変更となる場合もございます。最新情報については、説明会等のほか、J-STAGE 上の専用ページや J-STAGE ツイッターなどでご案内をまいります。

(J-STAGE Lite (仮称) の開発について)

https://www.jstage.jst.go.jp/pub/html/AY04S560_ja.html

(J-STAGE ツイッター)

https://twitter.com/jstage_ej (@jstage_ej)

10. J-STAGE Lite で認証機能は利用できますか。

- NEW**
- J-STAGE Lite は、基本的にオープンな科学技術・学術情報の発信流通を促進するためのサービスです。ただし、利用機関において運用に必要な場合は、ID/PW および IP レンジによる認証機能がご利用いただけます。その場合、認証の運用(ID/PW の作成、払い出し、問合せ対応など)はすべて発行機関で実施いただきます。また**認証をご利用の場合であっても、原則として刊行からおむね 1 年後には認証の解除を強く推奨します。**
なお、書誌および抄録（抄録のない場合は 1 ページめのプレビュー）まではすべてフリー公開となります（書誌および抄録情報に認証設定はできません）。

11. データ作成には、1 記事あたりどのくらいの手間がかかりますか。特別な PC スキルなどは必要ですか。

- NEW**
- 記事ごとに PDF（透明テキストつき）を用意し、所定の Web ページから、必要な書誌事項（巻・号・ページ・タイトル・著者名・抄録等）を入力した上で当該の PDF をアップロードして、公開日設定を行う作業となります。記事内容により作業規模は大きく異なることが考えられますが、Word などの原稿ファイルがあれば PDF ファイルは PC で比較的簡単に作成できます。アップロードもインターネットブラウザから作業が可能です。基本的な PC スキルがあれば、操作自体はそれほど難しくないと考えます。

12. 登載や確認の作業は、自宅の PC から可能ですか。

- NEW**
- ブラウザで Web の閲覧ができる一般的な環境があれば、基本的に可能です（ただし、1 つのアカウントで複数の PC から同時ログインはできません）。なお、ID、パスワード等アカウント情報の管理には十分ご注意ください。

13. 記事の作成・公開を代行してくれるサービスはありますか。

- NEW**
- JST としてそのようなサービスのご用意はありませんが、印刷会社様等において J-STAGE のデータ作成・登載を受託されているケースがあります。

14. もし、誤ったデータを公開してしまった場合にはどうなりますか。

- NEW**
- 電子コンテンツには紙媒体のような実体が存在しないため、データの書き換えや消去などが生じると学術情報としての信頼性を毀損しかねません。このため、**一度公開したデータは原則として上書きや消去ができません。**公開日前であれば何度でも修正が可能ですので、公開にあたっては、PDF や書誌事項等に誤りや取り違え等がないか、事前に十分に確認してください。

15. J-STAGE Lite に掲載された記事に DOI は登録されますか。

- NEW**
- J-STAGE Lite 掲載記事には所定の仕様で、原則としてすべてに国際標準の電子コンテンツ識別子「DOI」の登録が行われます。（CrossRef DOI ではなく、JaLC(ジャパンリンクセンター) DOI が付与される予定です。）

16. 会告や書評記事をアップロードすることはできますか。

- NEW**
- 可能です。広告以外はすべて掲載することができます（掲載手順は論文記事と同様です。J-STAGE

では、すべてを「記事」として扱います)。なお、論文記事については原則としてすべて掲載をお願いいたします。

17. J-STAGE にはオプションで投稿審査システムがあるそうですが、J-STAGE Lite が利用可能になったら投稿審査システムが使えるのですか。

NEW

- 投稿審査システムは J-STAGE のオプション機能ですので、J-STAGE Lite 利用誌の投稿審査システム利用への応募はできませんのでご了承ください。

18. 過去の記事を作成して公開することはできますか。

NEW

- 可能です。誌名が同一であれば、過去記事に遡ってアップロードすることができます。ただし、J-STAGE のミッションに照らし、極力カレントコンテンツ（最新号）のアップロードを優先していただきますようお願いいたします。

19. 公開日は自由に設定可能ですか。同一号内で記事によって公開日を変えることは可能ですか。

NEW

- 可能です。J-STAGE Lite では公開日は発行機関において記事ごとに設定いただきます。ただし、できるだけ早めに登載・公開いただくことを推奨します。

～NII 様 NII-ELS からの移行関連(該当する場合のみ)～

20.このほど、「電子図書館事業終了に係る諸手続きについて(ご案内)」(NII 様発信)の送付を受けました。同案内によると、他サービスへ移行を希望する場合「移行先での受入が可能であることを確認後」、NII から移行申請フォームをダウンロードするようにとあります。ELS の後継サービスである J-STAGE Lite で早々に“受入可能”の確認を受けて NII に移行申請を行いたいのですが、どのようにすればよいですか。

NEW

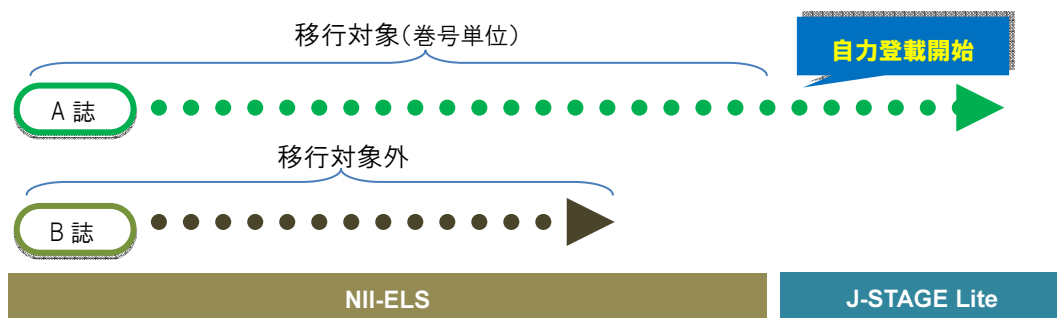
- 現在、J-STAGE Lite (仮称、開発中) は平成 27 年度のリリースをめざして設計中であり、受入手続(申込)やスケジュール等については開発進捗に応じて、決定次第順次ご案内をいたします。現時点では、平成 27 年度上期中の利用申込受付開始を予定しております(「9.J-STAGE Lite の開発進捗や申込開始スケジュールの更新情報を知りたい。」参照。開発状況等により、変更となる場合がございます)。なお NII 様のご案内、および JST からの説明にもありますとおり、J-STAGE Lite はあくまでも NII-ELS の想定移行先サービスの一つであり、NII-ELS を代替・後継するものではありません。サービス仕様や利用条件は NII-ELS とは異なりますので何卒ご了承くださいませ。

21.NII サイトからダウンロードできる「国立情報学研究所電子図書館(NII-ELS)移行申請書」に、移行先、移行希望時期、刊行物名等を記入する欄があります。ここに記入すれば、J-STAGE や J-STAGE Lite が利用可能になり、データも移行されるのでしょうか。

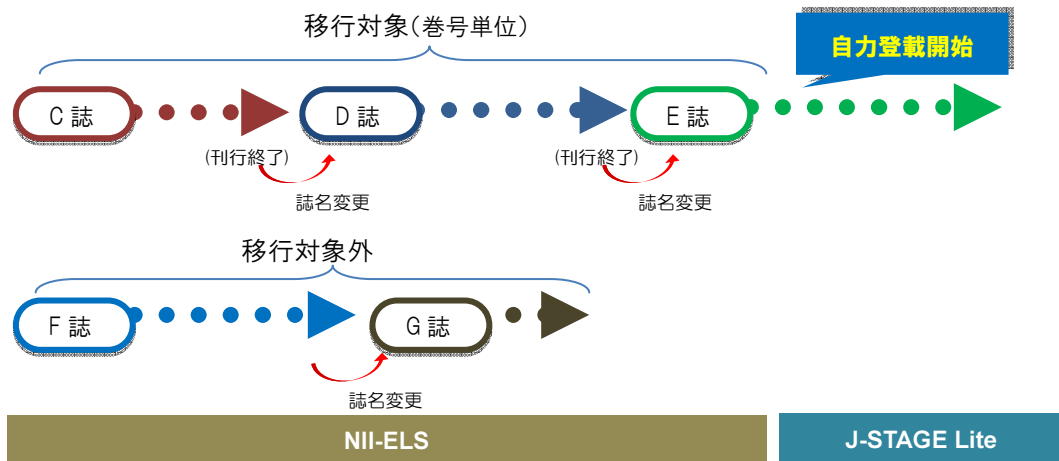
NEW

- NII 様からのご案内本文中にも記載されておりますように、受入先サービスの利用・および移行データの投入可否は一般に当該サービスの仕様に基づく承認が別途必要です。通常、個々のサービスにより利用や移行に関する制限条件は異なります。J-STAGE / J-STAGE Lite の場合も、利用承認に関する前掲の事前確認のほか、移行についてはシステム・サービス仕様上、制約条件が発生する可能性があります(現在 NII 様と調整中)。現状の想定移行仕様は以下の通りです。(調整中のため変更される場合もございます)

1) J-STAGE Lite の利用を開始される刊行物において、発行機関からのご要望に応じて、NII-ELS 登載コンテンツを巻号単位で移行します。



2) すでに刊行が終了している刊行物については、J-STAGE Lite の利用を開始される刊行物の前身として刊行されており、発行機関によるコンテンツ運用(閲覧者からの問合せ対応等)が可能なものについて、発行機関からのご要望に応じて、タイトル単位で移行します。



なお、J-STAGE/J-STAGE Lite への移行コンテンツ・非移行コンテンツに関わらず、CiNii からの統合検索は可能となる予定です（NII「電子図書館事業終了に係る諸手続きについて（ご案内）」4-(2)）。

22. 著作権使用料及び還元金はどうなりますか。

NEW

- J-STAGE Lite では著作権使用料及び還元金等の制度はございません。また、課金・認証情報等、資料・記事コンテンツ以外の情報については J-STAGE へは移行されません。